

令和元年度 秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画(2015-2020)における区および区社協の取り組み状況

1 明るく元気な地域づくり

1-① 隣近所との交流

1-② 人が集い交流しあう拠点づくり

	事業名	担当	事業概要	令和元年度実施状況	令和2年度実施内容
1	生きがい対応型通所事業	高齢介護担当	家に閉じこもりがちな高齢者に対し、茶話会やレクリエーションなどの通所サービスを提供することで社会的孤立感の解消と介護予防を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・通所サービスを区内2カ所で開催 <ul style="list-style-type: none"> ①お茶の間（新津健康センター） <ul style="list-style-type: none"> ・火～土曜日 午前10時～午後3時 ・延べ利用者数 903人 ②さつきの里（デイサービスセンターさつきの里） <ul style="list-style-type: none"> ・月～金曜日 午前10時～午後3時 ・延べ利用者数 854人 	<ul style="list-style-type: none"> ・「お茶の間」は、引き続き実施。 ・「さつきの里」は、介護保険サービス等に移行し、令和2年度で終了。 ・今後もサービスガイドなどで周知を行っていく。
2	ふれあいいきいきサロン助成事業	社協	身近な地域で仲間づくりや生きがいづくりの拠点の場としてのサロン活動を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> ・各サロンへ訪問(状況確認、相談、サロンの意義についての啓発) ・報告書及び次年度申請書作成の相談受付(随時) 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な地域で仲間づくりや生きがいづくり等の拠点の場としてのサロン活動を支援する。 【内容】 <ul style="list-style-type: none"> ・サロン訪問、相談支援 ・研修会年1回(3月開催予定)
3	ふれあいいきいきサロン立ち上げ支援	社協	高齢者等の閉じこもり防止や仲間づくり促進を目的として、サロン未設置地域に働きかけを行うとともに、立ち上げまでの支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・新規立ち上げ件数:4ヶ所 	<ul style="list-style-type: none"> ・サロン未設置地域に働きかけ、立ち上げまでの支援を行う。 ・立ち上げを申し出た場合についても、同様の支援を行う。
4	アキハで子育てサポート事業 令和元年主要事業	児童福祉係	身近な子育て支援の場を充実することにより、地域で安心して子育てができるよう支援体制の確立を進める。	<ul style="list-style-type: none"> ＜子育てサロン＞ <ul style="list-style-type: none"> ・区内中学校区6カ所 回数:年77回、参加者数:607人 ＜中学生の乳幼児ふれあい体験＞ <ul style="list-style-type: none"> ・思春期にあたる中学生が乳幼児とふれあい、保護者から出産や子育ての話聞くことで、命の大切さを実感し、自分が親となった時のことを想像するきっかけとする。 回数:年4回、参加者数:93人 ＜ノーバディズ・パーフェクトプログラム＞ <ul style="list-style-type: none"> ・回数:年3クール、参加者数:28組(延べ164人) ＜ベビーサロン＞ <ul style="list-style-type: none"> ・専門的知識を有する講師を招いた子育てサロン 回数:年7回、参加者数:148人 ＜パパと一緒＞ <ul style="list-style-type: none"> 回数:6回、48組、97人 ＜ベビママセミナー＞ <ul style="list-style-type: none"> ・第1子の生後2か月から5か月の赤ちゃんを育児している母向けの講座 回数:6クール、参加者:83組 	<ul style="list-style-type: none"> ＜子育てサロン＞ <ul style="list-style-type: none"> ・区内中学校区6カ所、年76回開催 ＜中学生の乳幼児ふれあい体験＞ <ul style="list-style-type: none"> ・思春期にあたる中学生が乳幼児とふれあい、保護者から出産や子育ての話聞くことで、命の大切さを実感し、自分が親となった時のことを想像するきっかけとする。 ・年4回開催 ＜ノーバディズ・パーフェクトプログラム＞ <ul style="list-style-type: none"> ・年3クール 開催 ＜パパママプチ講座＞ <ul style="list-style-type: none"> ・専門的知識を有する講師を招いた子育てサロン、年12回開催 ＜ベビママセミナー＞ <ul style="list-style-type: none"> ・年8クール開催 ＜再就職支援セミナー＞ <ul style="list-style-type: none"> ・年1回開催 ＜子育てサポーター養成講座＞ <ul style="list-style-type: none"> ・年6回 ＜2人目の子育て支援＞ <ul style="list-style-type: none"> ・年2クール開催

令和元年度 秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画(2015-2020)における区および区社協の取り組み状況

1-③ 人を支える組織の支援

	事業名	担当	事業概要	令和元年度実施状況	令和2年度実施内容
1	地域ふれあい事業	社協	住民主体の地域福祉活動を実施した自治会・町内会及び地区社会福祉協議会に助成し、地域におけるふれあい活動を推進する。	・地域ふれあい事業 申請件数39件(78事業)	・申請主体は、自治会・町内会。 ・自治会・町内会の多世代交流を推進し、顔の見える関係作りと活動の担い手づくりの場として活用。

1-④ 人材の育成とコーディネート機能の充実

	事業名	担当	事業概要	令和元年度実施状況	令和2年度実施内容
1	地区社協育成・推進支援事業	社協	地区社会福祉協議会の活動が円滑にできるよう支援・助成し、情報の共有や交流を目的として懇談会を開催する。	・地区社協活動交付金 (11地区社協) 交付金額:各地区的な前年度社協会員会費納入額の30% ・地域福祉活動計画推進事業 申請件数 12件 ・地区社協を主体として、地区担当が関わりながら取り組みを行った。	・地区社協活動の活性化に資するよう、地域に出向き支援を行うとともに、助成を行う。
2	地区社協連絡会議	社協	各地区の活動等情報交換の場として、区社協連絡会議(不定期開催)を開催する。	・地域福祉の推進に向けた一体感を醸成を図ることを目的に開催 【第1回】 日時:令和元年6月28日(金) 内容:①コミ協における地区社協の設置状況について ②地区社協事業一覧表について ③情報交換 【第2回】 日時:令和2年2月28日(金) 内容:①座談会の報告について ②情報交換	・地域福祉の推進を担う区社協の関係者が一堂に会し、地域福祉をテーマに研修や活動発表を行う。
3	地域福祉推進フォーラム	社協	住民一人ひとりが、地域の課題に気づき、互いに共有し、解決しようとする力を身につけることができるよう、地域の繋がりを再構築し、支え合う体制を実現するために先進的な事例を学び、効果的な地域活動が連携ができるようフォーラムを開催する。	・日時 令和元年12月1日(日)13:30~16:00 会場 秋葉区文化会館 内容 社会福祉功労者表彰 こどもの貧困をテーマにしたシンポジウム 基調講演 大妻女子大学 講師 林明子 氏 シンポジウム コーディネーター 新潟県立大学人間生活学部子ども学科教授 齋藤 裕 様 事例発表者 新津中央コミュニティ協議会 自学ひろば 様 そらいろ子ども食堂 様 チャイルドラインにいがた 様	日時:令和2年12月12日(土)13時30分~16時30分 会場:新潟市秋葉区文化会館 内容:①社会福祉功労者表彰式 ②基調講演 ③シンポジウム

令和元年度 秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画(2015-2020)における区および区社協の取り組み状況

1-④ 人材の育成とコーディネート機能の充実(つづき)

	事業名	担当	事業概要	令和元年度実施状況	令和2年度実施内容
4	各種奉仕員等養成事業	福祉が係い	各種(点訳・音声訳・手話)奉仕員に必要な技術などを指導・養成する。(初級、中級と分けレベルアップを図る。)	<ul style="list-style-type: none"> ・中級音声訳ボランティア養成講座 全2回 10人受講 ・初級点訳ボランティア養成講座 全10回 5人受講 ・中級点訳者養成講習会 全8回 2人受講 ・手話奉仕員養成講座基礎課程 全30回 16人受講 ※秋葉区社会福祉協議会へ委託	※令和元年度で事業終了
5	ボランティア講座	社協	ボランティアを身近に感じてもらうため、きっかけ作り講座を開催し、まずは興味を持っていただく。 また、地域における課題等の支援やボランティアにおいて共通して抱えている悩みを解決できる研修会や交流会を開催する。	<ul style="list-style-type: none"> ・夏休み親子で学ぶ講座 夏休みわくわくキッズ「サイエンス☆ラボ」26組60名 ・冬休み親子で学ぶ講座 冬休みわくわくキッズ「親子deワークショップ」10組28名 「親子deシネマ☆パーク」49組149名 ・ボランティア受け入れ施設担当者交流会 13名 ・ボランティアきっかけ作り講座 初心者のための手話講座(3回)19名 若者のためのライフプラン講座(1回)6名 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア講座 ・親子で学ぶ講座 ・ボランティア受入施設担当者交流会
6	ボランティア交流会	社協	交流会を開催し、各活動の理解を進め、ネットワークの強化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年12月20日(金) 10時～12時30分 参加者105名 ・対象:登録ボランティア(個人および団体) ふれあいいきいきサロン茶の間関係者 元気力アップ・サポーター(秋葉区在住者のみ) ・内容:タオル体操と遊びの健康講座 ボランティア体験・見学会 	<ul style="list-style-type: none"> ・秋葉区内の各活動者・団体の交流を通して、各々の活動への理解を深め、協力し合う関係作りを図る。 ・各団体の活動に活かせる情報を提供し、また新しい活動の紹介を加えるなど、秋葉区のボランティア活動の広がりや役に立つ場作りをする。
7	地域出前講座	社協	学校、地域、各種団体に対し、福祉に関する理解と、啓発を目的に講座を開催する。	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉教育(総合的な学習の時間)の支援・協力 (小学校8校 中学校1校、放課後児童クラブ2クラブ) 福祉体験(高齢者・視覚障がい・聴覚障がい) 講話(障がい当事者から・ボランティアとは・福祉とは・認知症サポーター養成講座) ・地域での出前講座 災害図上訓練、社協事業の説明、見守りや支えあい 認知症についての講座等協力 66回 	<ul style="list-style-type: none"> ・秋葉区内の学校、地域、各種団体に対し、福祉に関する理解と啓発を目的に講座を開催する。 ・地域の課題に目を向け、向き合うことができるよう、地域の住民や障がい当事者の力を借りながら進めていく事が効果的であり、協力してくれる人材と繋がりプログラム作りや場作りをしていく。
8	元気力アップサポーター事業	社協	65歳以上の高齢者が福祉施設(高齢・障がい・保育園)でのサポート活動を行うことで自身の介護予防とともに、生きがいを見出し、元気になることのできる地域づくりを目指す。	<ul style="list-style-type: none"> ・月1回登録説明会開催 サポーター登録 259名 受入協力機関78施設 説明会12回 	<ul style="list-style-type: none"> ・登録サポーター自身の介護予防の推進と、受入施設との連携を図っていく。また、活動の継続やつながりのきっかけとなるよう、必要に応じて、活動へのフォローアップとサポーター同士の情報交換の場を提供する。 ・活動場所が保育園、障がい施設にも広がり、対象施設の活動状況を把握し、周知する。

令和元年度 秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画(2015-2020)における区および区社協の取り組み状況

2 安全で安心な地域づくり

2-① 安心して暮らせる支えあいの環境づくり

	事業名	担当	事業概要	令和元年度実施状況	令和2年度実施内容
1	高齢者等 あんしん見守り ネットワーク 事業	高齢 介護 担当	高齢者等、地域の中で支援が必要と思われる方が、住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域住民や協力事業者による見守り活動の中で異変等を発見したときに、すみやかに対応できる体制を強化する。	・見守り意識の啓発 ・協力事業所としての登録の働きかけ	・見守り体制の構築・維持には地域が主体となって行っていく必要があることから、支えあいのしくみづくりを進めていくなかで、コミ協など地域へ働きかけを行っていく。
2	地域子育て 支援センター 事業	福祉 児童 係	地域の子育て支援の情報収集・提供に努め、関係機関と連携しながら子育て支援に関する支援・相談を行う。(秋葉区 支援センター5か所)	・新津育ちの森をNPO法人に運営委託することにより、遊びの提供だけでなく、各種セミナーの開催、一時預かりの実施、子育てに関する相談への対応、季刊誌の発行などさまざまな角度からの子育て支援ができた。	・新津育ちの森をNPO法人に運営委託を依頼することにより、遊びの提供だけでなく、各種セミナーの開催、一時預かりの実施、子育てに関する相談への対応、季刊誌の発行などさまざまな角度からの子育て支援ができる。
3	民生・児童委員 への支援	地域 福祉 係	地域住民の相談や見守り活動などを実施している民生委員・児童委員を支援することにより、一層安心して暮らせる地域づくりを目指す。	・秋葉区民生委員児童委員連絡協議会活動への協力 ・会長会・地区定例会出席 ・個々のケース支援	・秋葉区民生委員児童委員連絡協議会活動への協力 ・会長会・地区定例会出席 ・個々のケース支援
4	子ども虐待予防 ネットワーク事 業	福祉 児童 係	支援の必要な家庭について、関係機関との連携を強め支援のネットワークを広げる。	・毎月1回の実務者会議の開催 ・必要に応じて個別ケース検討会議を開催するなど関係機関と連携して対応した。	・毎月1回の実務者会議の開催 ・必要に応じて個別ケース検討会議を開催するなど関係機関と連携して対応する。
5	障がい者用 住宅の整備	福祉 障が い係	障がい者の住みよい環境づくりに努めるため、障がい者用市営住宅の確保や住宅リフォーム資金を助成する。	・住宅リフォーム資金助成 0件 ・障がい者用市営住宅 新規申請 1件	・住宅リフォーム資金助成 ・障がい者用市営住宅への入居関係など
6	友愛訪問事業	社協	75歳以上の高齢者世帯及び障がい者世帯等を対象に、民生委員児童委員や訪問員が定期的に訪問し、見守り・声かけをすることで安否の確認を行い、孤独感の解消とニーズ把握に努める。	・訪問世帯数 1,082世帯 ・延べ訪問回数 12,989回 ・訪問員数 121名	・月1回の訪問活動を継続する。 ・他の見守り活動と連携できるように研修会を開催する。

令和元年度 秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画(2015-2020)における区および区社協の取り組み状況

2-① 安心して暮らせる支えあいの環境づくり (つづき)

	事業名	担当	事業概要	令和元年度実施状況	令和2年度実施内容
7	緊急キット配布事業	社協	75歳以上の高齢者世帯及び障がい者世帯を対象に、緊急時に備えて連絡先等を記載した情報キットを配布し、緊急時に備えると共に、地域での見守りの仕組みづくりを行う。	1. 緊急情報キット一式 新津緑町町内会 8本(内無料配布数 6本) 新津中央コミュニティ協議会 347本(内無料配布数 3本) 荻川地区社協 104本(内無料配布数 24本) 新津東部コミ協 50本(内無料配布数 0本) 新金沢町自治会 20本(内無料配布数 16本) 金津地区社協 415本(内無料配布数 230本) 2. 情報用紙更新 新津中央コミュニティ協議会 216枚 荻川コミュニティ振興協議会 185枚 新金沢町自治会 10枚	<ul style="list-style-type: none"> ・新規配布分への提供(地域の各団体より申請) ・新規配布世帯及び配布済世帯に、地域の方々による情報用紙の記入や記載情報更新の声かけを促す。配布世帯本人の安心感も得られ、地域による見守りと支え合いに結びつくよう推進する。 ・保管場所を冷蔵庫の中に統一する。
8	高齢者虐待に関する事業	介護高年齢担当	地域包括支援センター、ケアマネ、民生委員などと連携を図り、虐待防止に努める。	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の虐待ケースに包括やケアマネなど関係者と連携して対応 ・過年度からの継続ケースも含め定期的にモニタリングなど実施 個別事例対応受付件数 21件	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、包括やケアマネなど関係者との更なる情報共有、連携を深め、緊急性を的確にとらえ迅速に対応していく。
9	地域包括ケアシステムの構築	地域福祉・高齢介護担当	地域における支えあいのしくみづくり、支え合い活動の推進を図るため、支えあいのしくみづくり会議(協議体)を設置し、コーディネーター役である支えあいのしくみづくり推進員(生活支援コーディネーター)を配置する。 地域住民同士の支えあいのしくみづくりを進めるために、地域包括ケア推進の拠点としてモデルハウスを設置し、地域の茶の間の運営や、生活支援、介護予防活動などを実施するとともに、その活動ノウハウの普及を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ○秋葉区支えあいのしくみづくり会議(第1層協議体) <ul style="list-style-type: none"> ・3回(7月, 10月, 2月)実施 ・主な内容…第2層協議体活動報告及びそれに対する助言・意見聴取 ○新津第1・第2圏域支えあいのしくみづくり会議(第2層協議体) <ul style="list-style-type: none"> ・4回(5月, 8月, 11月, 2月)実施 ・主な内容…地域の活動状況の情報共有と今後の取り組みを検討 ○新津第5圏域支えあいのしくみづくり会議(第2層協議体) <ul style="list-style-type: none"> ・3回(6月, 9月, 12月, 3月(中止))実施 ・主な内容…地域課題の掘り起こしと整理, 解決策の検討 ○小合・金津・小須戸圏域支えあいのしくみづくり会議(第2層協議体) <ul style="list-style-type: none"> ・4回(5月, 8月, 11月, 2月)実施 ・主な内容…他地域の取り組み事例をもとに今後の取り組みを検討 ※第1層および第2層支えあいのしくみづくり会議の運営事務局を、秋葉区社会福祉協議会に委託 ○秋葉区地域包括ケア推進モデルハウス「まちな茶の間 だんだん・嶋岡」 <ul style="list-style-type: none"> ・開催日:毎週火・土曜日 午前10時～午後3時 ・利用料:300円(※土曜日のみ食事される方は別途300円) ・内容:ティールーム, 保健師・作業療法士による相談(月1回)等 ・利用者数:延べ1,519人(※1回あたり 18.0人) ・5月26日 開設2周年記念バザー及び無料開放 来場者約100人 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活支援および介護予防サービスの体制整備に向け、地域ニーズの把握やネットワーク構築, 定期的な情報共有などを行い、地域の支え合い活動の一層の推進を図っていく。 ○秋葉区支えあいのしくみづくり会議 <ul style="list-style-type: none"> ・第2層協議体活動報告及びそれに対する助言・意見聴取 [以下第2層(3圏域)] ○新津第1・第2圏域支えあいのしくみづくり会議 ○新津第5圏域支えあいのしくみづくり会議 ○小合・金津・小須戸圏域支えあいのしくみづくり会議 <ul style="list-style-type: none"> ・活動報告や課題・情報共有の場として、年3~4回開催予定 ○地域包括ケア推進モデルハウス <ul style="list-style-type: none"> ・定期利用者は、現在、5名ほど。

令和元年度 秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画(2015-2020)における区および区社協の取り組み状況

2-① 安心して暮らせる支えあいの環境づくり(つづき)

	事業名	担当	事業概要	令和元年度実施状況	令和2年度実施内容
10	地域包括ケア推進事業	社協	支えあいのしくみづくり会議(協議体)運営の事務局として、推進員をはじめとした各種団体・層との連携を図るとともに、小地域での見守りや支えあいのしくみづくり推進員(生活支援コーディネーター)支援につながる地域活動を支援する。	<p>【第1層事務局】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○第1層「支えあいのしくみづくり会議」開催(3回) ・2層(3圏域)の取り組み状況や他区の取り組み事例等の紹介等、情報共有と意見交換を中心に開催。 ・構成員に一部変更があった。 ○第2層の支えあいのしくみづくり会議の開催・運営協力 ・「新津第一・新津第二圏域」、「新津第五圏域」、「小合・金津・小須戸圏域」各4回 ○支えあいのしくみづくりについての周知・啓発活動(地域6回、老人クラブ1回) <p>【第2層 新津第一・新津第二圏域事務局】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○支えあいのしくみづくり会議開催(4回) ○周知・啓発活動 ○地域の社会資源、ニーズ把握、社会資源マップ作成 <p>【第2層 新津第五圏域事務局】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○支えあいのしくみづくり会議開催(4回) ○周知・啓発活動 ○地域の社会資源、ニーズ把握、社会資源マップ作成 ○サロン新規立上げ:2件 <p>【第2層 小合・金津・小須戸圏域事務局】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○支えあいのしくみづくり会議開催(4回) ○周知・啓発活動 ○地域の社会資源、ニーズ把握、社会資源マップ作成 ○サロン新規立上げ:2件 	<p>【第1層事務局】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○第1層支えあいのしくみづくり会議開催(年3回) ○第2層支えあいのしくみづくり会議運営協力 ○第1層、第2層会議構成員の合同勉強会(予定) ○周知活動:地域説明会、区内のニーズ・課題把握 <p>【第2層 新津第一・新津第二圏域事務局】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○第2層支えあいのしくみづくり会議開催(4回) ○周知活動、圏域内のニーズ・課題把握、社会資源マップ更新 ○社会資源開発 <p>【第2層 新津第五圏域事務局】</p> <p>同上</p> <p>【第2層 小合・金津・小須戸圏域事務局】</p> <p>同上</p>
11	ゴミ出し支援事業	社協	既存の制度では対応が難しい複雑・多様化した生活・福祉課題に対応するため、ゴミ出し支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・実施団体:6自治会・町内会(小口、古津、新町、秋葉2丁目、金津、割町) ・プロジェクト会議1回 出席者:清掃業者2社、秋葉区健康福祉課、地域包括支援センター3事業所、社協 	<ul style="list-style-type: none"> ・新規に取り組む自治・町内会への事業説明 ・取り組み地区反省会 ・プロジェクト会議
12	子育て支援事業	社協	地域で暮らす子育て世代の誰もが気軽に参加できる居場所作りを目指し、子育てサロンの運営を行えるよう支援する。	<p><子育てサロン></p> <ul style="list-style-type: none"> ・区内4カ所 ・育ちの森主催の子育てサロンリーダー研修会への参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域で暮らす子育て世代の誰もが、気軽に参加できる居場所づくりを目指し、子育てサロンの運営を行えるよう支援する。 ・母親の子育ての負担感を軽減し、地域で安心して子育てをしていくための子育て支援講座を開催する。

令和元年度 秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画(2015-2020)における区および区社協の取り組み状況

2-① 安心して暮らせる支えあいの環境づくり (つづき)

	事業名	担当	事業概要	令和元年度実施状況	令和2年度実施内容
13	歳末たすけあい 助成事業	社協	地域住民が主体となって行う除雪支援活動に対して助成し、住民相互の助け合いの輪を広げ、日常の見守り活動を強化する。	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会・町内会が行う交流事業に対し、助成を行った。申請件数13件 ・自治会・町内会が行う除雪事業に対し、助成を行った。申請件数 4件 	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会町内会等が行う活動に対し、助成を行う。
14	入学準備 支援事業	社協	ひとり親世帯および低所得者(生活困窮含む)世帯の子どもたちに健全な育ちの機会と十分な教育を保障する一助として小学校及び中学校に入学準備としてランドセル又は体操着の助成を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・対象者:ひとり親世帯で市民税非課税世帯 ・助成件数20件 	<ul style="list-style-type: none"> ・対象者は、ひとり親世帯で市民税非課税世帯として実施する。

2-② 安全で快適な生活環境づくり

	事業名	担当	事業概要	令和元年度実施状況	令和2年度実施内容
1	災害 ボランティア センター運営 コーディネーター 研修事業	社協	災害ボランティアセンター設置運営マニュアルに基づいた設置訓練を開催し、関係機関との連携、役割について考える機会とする。	<ul style="list-style-type: none"> ・災害ボランティアセンター運営研修会 日時:令和2年2月21日(金) 会場:新津地域交流センター 3階 多目的ホール 講話:「東日本大震災から学んだこと」 講師:釜石市社会福祉協議会 地域福祉課 課長 菊池 亮 氏 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害ボランティアセンター運営研修会開催

3 健康で豊かな地域づくり

3-① 地域における健康づくりの推進

	事業名	担当	事業概要	令和元年度実施状況	令和2年度実施内容
1	乳幼児 健康診査・ 育児相談事業	健康 増進 係	乳幼児の健やかな発達・発育の支援と、疾病予防や早期発見を目的とする。 健診や育児相談の機会をとらえて、子育てに必要な情報や保育者支援を実施。	<ul style="list-style-type: none"> ・股関節検診 : 9回・受診者397人(受診率89.0%) ・母体保護相談 : 9回・参加者397人 ・1歳誕生歯科健診 : 11回・受診者444人(受診率94.2%) ・1歳6か月児健診 : 11回・受診者499人(受診率100.0%) ・3歳児健診 : 11回・受診者594人(受診率98.8%) ・育児相談 : 11回・相談者 延1015人 	<ul style="list-style-type: none"> ・股関節検診 : 10回 ・母体保護相談 : 10回 ・1歳誕生歯科健診 : 12回 ・1歳6か月児健診 : 12回 ・3歳児健診 : 14回 ・育児相談 : 12回

令和元年度 秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画(2015-2020)における区および区社協の取り組み状況

3-① 地域における健康づくりの推進 (つづき)

	事業名	担当	事業概要	令和元年度実施状況	令和2年度実施内容
2	成人集団検診事業	健康増進係	各種がん検診を実施し、病気の早期発見、健康増進に努める。	<ul style="list-style-type: none"> ・肺がん検診 : 36回+ミニドック3回 受診者4019人 ・胃がん検診 : 25回 受診者875人 ・乳がん検診 : 17回 受診者1,243人 ※施設検診:348名 * 肺がん検診は定期の集団健診の他に未受診者対象のミニドック型健診を2日+半日実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・胃がん検診 : 25回 ・肺がん検診 : 39回 ・乳がん検診 : 19回 ・他に、未受診者対策として、特定健診に胃がん検診、肺がん検診、乳がん検診を併せたミニドック型集団健診を実施予定(2日+半日)
3	歯科保健事業	健康増進係	食生活、むし歯の予防について助言することによって、幼児の健全な育成を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・集団フッ化素塗布事業 :5回 119人 	<ul style="list-style-type: none"> ・親子歯科健康教育 : 0回 ・集団フッ化物塗布事業 : 5回
4	特定保健指導事業	健康増進係	特定健診の結果、メタボリックシンドローム該当者及び予備群と判定された方を対象に、メタボリックシンドロームを改善するため、生活習慣改善の支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・集団指導:11回実施 54名参加 ・個別指導:16回実施 対象者数 : 341人 被指導実数 :70人 →被指導者のうち、約70%が体重減少 	<ul style="list-style-type: none"> ・集団指導 : 12回予定 ・個別随時対応。
5	健康教育事業	地域健康増進係 福祉担当	心身の健康に関する知識を普及啓発することにより行動変容を促し、主体的に健康保持・増進できるよう支援する。	<ul style="list-style-type: none"> ・口腔機能向上教室 : サロン等で5回 延85人 ・歯科健康教育 : コミ協で1回 103人 ・依頼健康教育 : 成人 延69回 1,579人、母子 延7回 241人 	<ul style="list-style-type: none"> ・口腔機能向上教室、歯科健康教育(サロンで実施): フレイル予防事業と一緒に実施 ・地区健康教育 : 地域からの依頼時に実施
6	食育関連事業	健康増進係	幅広い世代に亘って、食に関する知識や食を選択する力を身につけ、健全な食生活を実践することができるよう支援する。	<ul style="list-style-type: none"> ・離乳食, 幼児食講習会 :21回 259人 ・健康増進普及講習会(テーマは減塩, 糖尿病予防, 低栄養予防) : 6会場11回 141人参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康増進普及講習会:10回実施 ・離乳食, 幼児食講習会:20回実施
7	思春期保健事業	健康増進係	思春期の心身の変化を学び、健全な発達・発育ができる機会を提供する。	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校における思春期保健講演会の実施 「生と性の講演会」区内全6中学校と高校1校 受講生徒数:945人 ・区内小中学校養護教諭情報交換会 : 1回 	<ul style="list-style-type: none"> ・思春期保健講演会:区内全5中学校と高校3校で実施 ・区内小中学校養護教諭情報交換会 : 1回

令和元年度 秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画(2015-2020)における区および区社協の取り組み状況

3-① 地域における健康づくりの推進(つづき)

	事業名	担当	事業概要	令和元年度実施状況	令和2年度実施内容
8	幸齢ますます元気教室 (運動機能向上・栄養改善・口腔機能向上複合プログラム)	健康増進係	生活機能の低下がある、低栄養状態にある又はその恐れがあるなど要介護状態に陥りやすい高齢者や要支援認定者を対象に、集団で運動、栄養、口腔機能向上指導などを行い、生活機能の維持改善を図り要介護状態になることを予防する。	・幸齢ますます元気教室 3会場で実施 参加者:実110人 延1,029人	・幸齢ますます元気教室 : 4会場で実施
9	食生活改善推進委員育成支援 運動普及推進委員育成支援	健康増進係	食生活改善推進委員及び運動普及推進委員の活動支援を行う。	・食生活改善推進委員養成講座 受講:12人 入会:8人 ・食生活改善推進委員育成支援 勉強会 延6回実施 実38名 延113人参加 勉強会を参考に地区担当保健師・栄養士とともに、地区の健康増進普及講習会を計画、開催する。 ・運動普及推進委員育成支援 連絡会に出席し、助言と運動指導等の活動支援 11回	・食生活改善推進委員育成支援 食推勉強会 : 4回実施予定 ・運動普及推進委員育成支援 連絡会に参加し、活動支援を行う 秋葉てくてく健康散歩を毎月1回開催
10	地域ぐるみでフレイル予防事業 令和元年度主要事業	健康増進係	心身の加齢変化が大きくなる高齢期に、フレイル(適切な対応をすれば健康な状態に戻れる虚弱な状態)を予防し、健康寿命の延伸を図ることを目的とする。身近な地域で体力、口腔機能等の衰えを先送りするための啓発を行ない、住民が支え合いながらフレイル予防活動を継続できるよう支援する。	・フレイル予防教室 : 2コミ協/3回コース 延122人 ・地域イベントでのフレイル啓発 : 1回 95人参加 ・ラジオ体操普及のための実技指導 : 2団体 延75人参加 ・サポーターフォロー研修 1回 : 47人参加 ・サポーターの活動(上半期) 38団体, 305回, 参加延人数(サポーター含む) 5,313人 (新潟医療福祉大学に一部委託)	・フレイル予防教室 : 2か所 ・各地域でフレイル予防の普及啓発, 活動支援 ・ラジオ体操普及のためのスタート支援 ・サポーターフォロー研修 : 1回
11	こんにちは赤ちゃん訪問事業	増進係 健康係	新生児・産婦に対し健康指導を行い、健康の保持増進及び育児支援を行う。	・訪問登録助産師による訪問を実施した児の実人数 産婦426人 新生児・乳児660人 ・未訪問0件	・訪問登録助産師による赤ちゃん訪問を実施
12	健康相談事業	地域保健福祉担当 健康増進係	健康問題について個別に相談を行い、日常生活や食事の指導を通して生活習慣病を予防するとともに自らの健康管理ができるよう支援を行う。	・定例日健康相談 : 11回 実 33人 延36人 ・随時健康相談(電話・来所・メールなど) 延5390人 ・骨粗しょう症予防相談会:7回 651人	・定例日健康相談 : 12回(半日) ・骨粗しょう症予防相談会 : 7回

令和元年度 秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画(2015-2020)における区および区社協の取り組み状況

3-① 地域における健康づくりの推進(つづき)

	事業名	担当	事業概要	令和元年度実施状況	令和2年度実施内容
13	健康寿命延伸に向けた区役所事業	健康増進係	健康寿命延伸にむけ、地域の健康課題に基づき、区内のさまざまな機関と協働し、秋葉区民の生活習慣病への関心を高め、健康自立ができるまちづくりを行う。	<ul style="list-style-type: none"> 健康教室:9回 延60人(各回同じ内容で実施) 健康レストランプロジェクト:区民向け健康レストラン講習会2回(36人) 登録店舗35店 糖尿病予防セミナー:1回 延33人 フレイル予防講座:25回 延699人 子どもと保護者への啓発:小合中学校21人, 新関小学校11人に学校を通じて配布 学校と連携した受診勧奨:①新津第二中学校(生徒208人、保護者8人)②第一小学校(保護者8人)③小合小学校(保護者85人) 	<ul style="list-style-type: none"> 生活習慣病予防教室「健康ミニ教室」:年10回 健康レストランプロジェクト:健康レストラン講習会開催。登録店舗を増加し、区民へ周知・利用を促す。 糖尿病予防セミナー:2回(地域型・医療機関連携) フレイル予防講座:15回 サロンやコミ協で実施 子どもと保護者への啓発:児童生徒の生活習慣病健診の案内を封筒に入れ配布(小須戸小・小須戸中) 学校と連携した受診勧奨(若い世代に向けて):第2小・金津小・第5中の3校で実施。

3-② すべての人が互いに尊重しあえる地域を実現するための啓発と普及

	事業名	担当	事業概要	令和元年度実施状況	令和2年度実施内容
1	認知症サポーター養成講座	介護高齢担当	認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る認知症サポーターを養成する。	<ul style="list-style-type: none"> 認知症サポーター養成講座の開催 開催数:14回 地域住民4回, 小・中学校5回, 職域(企業など)7回 参加者(サポーター)数:470名 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き講座を開催し、認知症サポーターを養成していく。また、区職員を対象とした講座を開催し、職員の意識啓発を図っていく。
2	手をつなごう愛の大運動会事業費補助	福祉が係	障がい者の社会活動の場や交流の場として、障がい者の運動会を実施することにより、支えあう地域福祉を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> 手をつなごう愛の大運動会 開催日:9月28日(土) 会場:秋葉区総合体育館 参加者:約300人 	※令和元年度で事業終了
3	障がい者との交流の促進	福祉が係	障がい福祉施設や地域の団体(コミュニティ協議会、自治会等)との交流を積極的に働きかけ、障がい者への社会参加・理解を広める。	<ul style="list-style-type: none"> どんちゃんまつり 開催日:8月31日(土) 来場者 約300人 癒しの福祉ゾーンまつり 開催日:10月12日(土) ※台風により中止 	<ul style="list-style-type: none"> どんちゃんまつり ※コロナのため中止 開催日:8月未定 来場者 約400人 癒しの福祉ゾーンまつり ※コロナのため中止 開催日:10月未定 来場者 約500人

令和元年度 秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画(2015-2020)における区および区社協の取り組み状況

3-② すべての人が互いに尊重しあえる地域を実現するための啓発と普及 (つづき)

	事業名	担当	事業概要	令和元年度実施状況	令和2年度実施内容
4	あきはサポートネット 令和元年度主要事業	高齢介護担当	認知症高齢者等にやさしい地域づくりを推進するため、区民や団体、教育機関等とネットワークづくりを行い、区民協働による「認知症高齢者等と支える家族にやさしい秋葉区」を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> ・秋葉区認知症講演会「認知症を学び、地域でともに暮らすために」 8月10日(土) 参加者226名 ・認知症サポーターステップアップ講座 3月開催予定…中止 ・秋葉区キャラバンメイト交流会 10月17日(木) 参加者18名 ・認知症カフェ 7回開催 参加者159名 	<ul style="list-style-type: none"> ○認知症カフェの開催 10回程度開催予定 ○秋葉区認知症講演会の開催 テーマ:「認知症を学ぶ～予防から地域での暮らしかたについて(仮称)」 予定日:11月15日(日) ○秋葉区キャラバンメイト研修会・交流会 1回開催予定 ○認知症サポーターステップアップ講座の開催 1回開催予定
5	「けやき福祉園と日赤秋葉区奉仕団の交流」への協力	福祉地域係	日赤奉仕団の炊出し訓練を兼ねた、障がい者福祉施設「けやき福祉園」の利用者との交流を行い、障がい者への理解の促進に努める。	<ul style="list-style-type: none"> ・炊出し訓練及び交流会 開催日:10月28日(月) 奉仕団 23名 参加者80名(職員20名) 奉仕団による炊出し訓練を兼ねたカレー作り 施設利用者との昼食会、唄や踊りを披露 利用者の作業訓練のお手伝い 	<ul style="list-style-type: none"> ・炊出し訓練及び交流会 開催日:10月未定 奉仕団による炊出し訓練を兼ねたカレー作り 施設利用者との昼食会、唄や踊りを披露 利用者の作業訓練のお手伝い
6	障がい者チャレンジ支援事業 令和元年度主要事業	福祉障がい係	福祉施設に通所する障がい者に事務作業訓練の場を提供し、就労に向けた能力向上と生きがいのある生活を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> ・実習受入れ先:14ヶ所(区役所含む) (秋葉区役所、割烹一楽、森林農園、ドラックトップス新津店 カットファクトリー、花夢里にいつ 他) ・実習状況:実施日数44日 参加延べ人数128人 	<ul style="list-style-type: none"> ・実習受入れ先:14ヶ所予定(区役所含む) (花夢里にいつ、割烹一楽、森林農園 他) ・実習予定:実施日数46日 参加延べ人数154人
7	「つながる」「つなげる」障がい者支援事業 令和元年度主要事業	障がい福祉係	障がい児に関わる医療・保健・福祉・教育・労働などの各機関が保護者とともに必要な情報を共有するシステムづくりを行う。 また、発達に支援の必要な児童の保護者に対する講座を行うことで、悩みや心配ごとを共有できる仲間づくりを推進し、不安感や孤立感の解消を図る。 障がい者施設で生産している授産製品の販売・周知方法等の検討を行い、ショップ及び商品の周知を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・つながる支援ファイル 作成 150冊 利用者(配付)数 87人 ・NPプログラム講座(保護者支援講座) 11月8日～12月13日(全6回) 参加者5人 	<ul style="list-style-type: none"> ・つながる支援ファイル 作成 150冊 利用者(配付)数 100人 ・NPプログラム講座(保護者支援講座) 10月7日～11月11日(全6回)予定 ・授産ショップ『Korette(コレッテ)』の販売支援

令和元年度 秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画(2015-2020)における区および区社協の取り組み状況

4 相談しやすい体制づくり

4-① 地域福祉のネットワークの構築

	事業名	担当	事業概要	令和元年度実施状況	令和2年度実施内容
1	ふれあい福祉サービス事業	社協	家事などで困っている方への地域住民による助け合い活動。研修等で協力会員の意識・質の向上を図り、心のこもったサービスを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・協力会員 77名 ・利用会員 90名 ・サービス提供回数 2,588回 ・活動時間 2,173時間 ・福祉サービスの提供、コーディネート、関係機関等との連絡調整 	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス内容を拡大したことで、より身近なサービスとなっている。利用者が増えることが見込まれるため、広報、出張研修会、会員からの紹介などで、当サービスに賛同して下さる協力会員を確保する。 ・可能な範囲で柔軟な支援をするため、利用者訪問を増やし、ニーズの把握をする。同時に協力会員のサービスに対する意識、理解を深めるため研修会を行う。 ・協力会員募集のための研修会：毎月20日
2	成年後見人制度の周知	介護高齢担当	認知症や障がいなど判断に支援を要する方々に、それぞれのレベルに合わせて後見人、保佐人、補助人を家庭裁判所が選任し、必要な支援を行う制度について、周知啓発を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・パンフレット等による周知啓発 ・成年後見制度利用支援助成金 20件交付 ・成年後見審判 市長申立 4件 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、制度利用を必要とする人への周知を図るため、包括支援センターと協力し地域の啓発活動を進める。また、成年後見センターとも連携していく。
3	日常生活自立支援事業	社協	判断能力に不安のある高齢者や知的障がい者、精神障がい者の福祉サービスの利用援助や金銭管理等を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者数 秋葉区 28人 ・生活支援員 秋葉区 15人 ・支援回数 秋葉区 445回 ・相談件数 秋葉区 305回 	<ul style="list-style-type: none"> ・秋葉区内にお住いで、判断能力に不安のある高齢者や知的障がい者、精神障がい者の福祉サービスの利用援助や金銭管理等を支援する。
4	自立支援協議会	障がい福祉係	「障がいの有無にかかわらず、普通に暮らせる地域社会」を実現することを目的として、関係機関が連携・一体となって障がいのある方を支援するために協議を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所障がい福祉課開催 全体会議 1回(※コロナにより1回中止) ・運営事務局会議 4回 ・秋葉区障がい者地域自立支援協議会 4回 ・課題別ワーキング検討会 2課題 各3~5回 ・相談連絡会 月1回 計12回(うち4回は勉強会) ・医療的ケアが必要な障がい児者の家族対象「集いの場」開催 9月27日 参加者 6人(5家族)、ワーキングメンバー13人 ・障がい児「つながる」支援セミナー開催 12月5日 参加者 38人 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援の調整・検討・改善を行うとともに、サービスに関する課題整理を行う。 ・全体会議2回 運営事務局会議4回 各区報告会4回 ・秋葉区障がい者地域自立支援協議会 4回 ・課題別ワーキング検討会 複数回 ・秋葉区相談連絡会 月1回(8月除く):計11回
5	保健福祉相談・訪問指導事業	福祉地域担当保健	精神障がい、知的障がい、身体障がい、児童虐待、高齢者虐待、結核、難病、生活習慣病など、妊婦・乳幼児から高齢者までの保健・福祉に関する相談に対して、関係機関と連携し、迅速に対応を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦・乳幼児から高齢者までの保健・福祉の相談に対して、保健師が関係機関と連携し迅速に対応。 相談件数 延べ 3,957人 訪問件数 延べ 1,263人 	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦・乳幼児から高齢者までの保健・福祉の相談に対して、保健師が関係機関と連携し迅速に対応する。

令和元年度 秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画(2015-2020)における区および区社協の取り組み状況

4-① 地域福祉のネットワークの構築(つづき)

	事業名	担当	事業概要	令和元年度実施状況	令和2年度実施内容
6	ドメスティック・バイオレンス(DV)相談窓口	保護係	ドメスティック・バイオレンス(DV)について相談しやすい環境づくりに努める。	<ul style="list-style-type: none"> 女性相談 <女性相談員1名配置> 相談件数(実件数) 87件 相談件数(延件数) 666件 内訳: DV293件, 離婚問題 165件, 養育相談 46件, 経済関係 34件 など 	<ul style="list-style-type: none"> 相談者のプライバシーに配慮し、相談しやすい環境づくりに努めました。DV相談では貧困や子の問題、離婚や親権に関する法律問題等、他機関と連携し切れ目のない支援を行いました。
7	生活困窮者相談支援	保護係	経済的に困窮している方について、相談しやすい環境づくりに努め、就労に向けた支援や住居確保のための支援など、相談者の状況に応じた支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 生活困窮者自立支援相談 <生活支援相談員1名配置> 新規相談件数(実件数) 32件 継続案件相談等件数 852件 	<ul style="list-style-type: none"> 経済的困窮者について、相談しやすい環境づくりに努めました。就労に向けた支援や住居確保、家計改善のための支援など、パーソナルサポートセンターなど関係機関と連携し、相談者の状況に応じた支援を行いました。
8	生活困窮者緊急支援事業	社協	緊急的に支援が必要な生活困窮世帯に対し、食糧物資等の援助及び相談支援、生活支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 食糧等の援助については、関係機関(パーソナルサポートセンター、区役所保護係等)と連携し対応した。 	<ul style="list-style-type: none"> 緊急的に食の支援が必要な方に対し、食料等の現物給付を年1回に限り行い、区役所、パーソナルサポートセンターと連携し、生活再建に向け支援強化を図る。

4-② 適切な情報提供体制づくり

	事業名	担当	事業概要	令和元年度実施状況	令和2年度実施内容
1	点字広報等発行事業	福祉が係い	視覚障がい者へ広報誌により情報提供を行う。(秋葉区社会福祉協議会へ委託)	<ul style="list-style-type: none"> カレンダーの発行(12月末) JR時刻表の発行(3月末) 点字 利用者:7人 	<ul style="list-style-type: none"> JR時刻表、カレンダーの発行 点字 2グループで分担
2	プライベートサービス	社協	視覚障がい者の個人的に必要な情報を音訳、点訳すること及び対面朗読を実施することにより、視覚障がい者の社会参加と自立を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> 音訳:15件 点訳:0件 対面朗読:55件 	<ul style="list-style-type: none"> ボランティア団体と連携のもと、必要としている方へサービスの提供を継続する。また、利用者が固定していることから、関係機関も含め広く周知する。 奉仕員養成講座を開催し、ボランティアスタッフの確保に努める。
3	心配ごと相談所の周知	社協	相談所を週2回開設し、市民の悩みを受け止め関係機関につなぐ。	<ul style="list-style-type: none"> 相談件数162件 周知:区役所だより 月2回 相談員の資質向上のため研修会 (12月17日、講師::弁護士) 	<ul style="list-style-type: none"> 月、金(週2日)の相談日に、面談及び電話で対応し、相談者の悩みの解決に導く。 相談内容により、社協による個別支援に繋ぐ。 相談員の資質向上のため研修会を開催する。

令和元年度 秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画(2015-2020)における区および区社協の取り組み状況

4-② 適切な情報提供体制づくり (つづき)

	事業名	担当	事業概要	令和元年度実施状況	令和2年度実施内容
4	障がい者 基幹相談支援 センター秋葉 の運営	障がい 福祉係	一般的相談支援に加え、施設等からの地域移行促進に係るコーディネート業務や、権利擁護・虐待防止にかかる啓発や研修、相談支援事業所等への研修を通じた人材育成や助言指導など、また、障がい等を理由とした差別に関する相談対応等、障がい者が安心して地域で暮らせる体制を整える。	<ul style="list-style-type: none"> ・「障がい者基幹相談支援センター秋葉」 相談員5名(担当エリア:秋葉区, 江南区, 南区) 相談件数 7,175件 (訪問504件、来所425件、電話5,630件、その他616件) ・個別支援(ケース)会議 147回 ・会議, 研修会への参加 266回 	<ul style="list-style-type: none"> ・「障がい者基幹相談支援センター秋葉」 相談員5名(担当エリア:秋葉区、江南区、南区) 目標相談支援件数 7,000件 ・エリア担当者会議 年2回 ・基幹秋葉相談支援事業所連絡会 年4回 ・個別支援(ケース)会議 複数回 ・会議、研修会への参加 複数回
5	社協の相談窓口 体制整備	社協	コミュニティソーシャルワーカー(CSW)を配置し、個別課題等に対する検討・解決を図り、関係機関と連携をしながら積極的にアウトリーチを進めます。	<ul style="list-style-type: none"> ・地区担当との協働により、個別課題等に対応。 ・CSW定例会(本部開催への参加、活動報告及び事例検討随時) ・各種会議等への参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティソーシャルワーカーを中心として個別支援および地域支援を行う。支援を進めて行く際には、関係機関等と連携する。 ・CSW会議(市社協)等必要に応じて参加する。